



栃木県立足利南高等学校

平成 29 年度 総合学科通信 第 2 号

No.48

(2017/12/15 発行)

一日体験学習

教頭 松野 哲也

平成 29 年 8 月 2 日（水）、夏にしては、肌寒い日に一日体験学習が実施されました。足利・佐野市内の各中学校をはじめ、太田市の中学校から生徒 447 名、保護者 237 名、教員 1 名の参加がありました。全体会では本校の学校紹介、昨年の総合学科発表会で代表となった 2 年 4 組黒田小太郎君と松林瑠花さんのライフプラン、卒業生の佐藤愛深さん、山口じゅんさんの課題研究がそれぞれ発表されました。また、家庭クラブの研究発表もあり、熱心に聞いていました。その後、希望者はそれぞれの会場に移動し、授業体験をしました。

出席した中学生たちは、アンケートで総合学科の仕組みが分かった、将来自分のやりたいことを目指すのに最適な学校だという感想を多く書いていました。手伝いの本校生にも好印象を持ってもらうことができ、充実した一日となったようでした。

ホークスベリーハイスクール短期留学

国際理解教育係 柳澤 美紀

本校と姉妹校協定を結んでいるホークスベリーハイスクールは、オーストラリアのニューサウス・ウェールズ州フリーマーズリーチ市にあります。今年度は七月に本校から生徒十名、引率教員二名が訪問を行いました。今回で足南高からの訪問は五回目になりましたが、生徒たちはオーストラリアの雄大な自然の中で多くの出会いや異文化交流を経験しました。短い期間ではありましたが、生きた英語を使う環境に身を置き、現地校の生徒と交流する様子を見ると、高校時代であるからこそ感じるこのことのできるものがあつたと確信できる滞在となりました。事前研修を始め、プログラムを支えてくださった関係者の方々に感謝いたします。



「Thank you Australia!!」

3 年 1 組 大島 ひなた (協和中出身)

今年の夏休み、私は交換短期留学生としてオーストラリアに行ってきました。姉妹校であるホークスベリーハイスクールの生徒の家に 8 日間ホームステイし、貴重な経験をさせていただきました。私は海外へ行くのが初めてだったので、もちろん不安でした。ですが、今こうして振り返ると楽しかった、行って良かった、という感想です。留学生 9 人の仲間と先生 2 人、温かく私たちを受け入れてくれたホストファミリーの皆さん、ホークスベリーハイスクールの皆さんのおかげだと思います。私の高校生活ではもう経験できませんが、来年はオーストラリアから、再来年は足南から、というチャンスがあるので是非皆さんにも経験してもらいたいです！



修学旅行を終えて

2 学年主任 後藤 千春



2 学年修学旅行は、9 月 27 日～9 月 30 日の 3 泊 4 日で行われました。2 学年は合格発表以来、行事で雨に降られることが続いていたため、なによりも天候を心配していたのですが、この 4 日間は一度も天気予報を確認する心配がないほどの晴天になりました。

友人と歩いた国際通りや、美ら海水族館、伊江島でのマリーン体験やクラフト体験、普段感じることができない沖縄独特の雰囲気など、思い出がたくさんできました。そしてそれ以上に生徒たちの心に残ったのは、平和祈念公園での戦争体験者の方から伺ったお話だったようです。「戦争は二度としてはいいかない。」「今の自分たちがどれだけ恵まれているかわかった。」など様々な思いが感想文に綴られました。修学旅行での仲間との楽しい思い出とともに、永く心に留めておいて欲しいと思います。

「沖縄で感じたこと」

2 年 4 組 篠田 拳史朗 (足北中出身)

九月二十七日から九月三十日の四日間、沖縄に修学旅行に行きました。初めて行った沖縄では、感じたことがたくさんありました。

沖縄が暑いというのは分かっていたのですが、想像以上に暑く、飛行機から降りた時に感じたむわっとした蒸し暑さを今でも覚えています。

国際通りは日射しが強くて汗が止まりませんでした。しかし、日が暮れていくにしたがって少し涼しく感じ、不思議な感覚でした。

二日目の平和講話で長田勝男先生の沖縄での戦争の実体験を聞き、戦争の悲しさはテレビなどで何となく分かっていたつもりでしたが、想像以上に過酷で悲惨なお話ばかりでした。絶対に戦争を起こしてはならないと改めて強く思いました。

沖縄での四日間は、自分たちに多くのことを感じさせてくれた良い機会になったと思います。



体育祭

特別活動部長 渡邊 慶子

十月二十五日（水）、記念すべき第一回目の体育祭が開催されました。雨天に伴う厳しい寒さが予想されていましたが、当日は懸念された天候も何とか持ち堪え、グラウンドは寒さに負けない程の熱気で包まれました。各学年種目ではクラスの団結が、全員種目では、学年の垣根を越えた結束が見られました。また、選択種目は、出場選手の頑張り観衆を沸かせ、大きく盛り上がる競技ばかりでした。午後からの雨により、一部内容が変更された種目もありましたが、誰もが達成感に満ちあふれた表情で閉会式を迎えました。

開催を熱望されてきた体育祭は、実行委員会の入念な準備と、生徒全員の努力によって、大成功を収めました。今回を礎に、この行事が足南高の新たな伝統となるよう努めていきたいと思っています。



東京インドネシア共和国学校交流会

11月22日(水)に、昭和57年度から相互交流をしている東京インドネシア共和国学校(以下、インドネシア学校)の生徒31名、教職員7名の計38名をお迎えして、本校を会場に交流会を実施しました。今年度も両校にとって有意義な交流会となるように、学校行事として全職員・全生徒が何らかの形で関われるような日程にしました。通常授業は1、5・6時限目にし、2時限目に全体交流会を第一体育館で行い、3・4時限目に文化部発表会を行いました。インドネシア学校の生徒による舞踊と武道や吹奏楽部・フォーク部による演奏があり、展示では、美術部・写真部・天文気象部・生物部による発表がありました。楽しい時間を両国の生徒が共有できました。また、5・6時限目には、生徒会役員、ICE部員、剣道部員を主体とした体験学習交流会を行い、剣道部による演武の見学・折り紙・かるた・福笑い・浴衣の着付け・中線踏み体験してもらい、両校の生徒同士の交流を深め、インドネシア学校の皆さんには日本の文化に触れていただきました。

いろんな先生・生徒の尽力で無事に立派な交流会を実施することができたと思います。次回、二年後に出迎える際には今回以上のおもてなしができればよいと思っています。



「インドネシア学校との交流」



生徒会長 中山 翼徳

11月22日(水)、本校では文化部発表会が行われ、この同じ日にインドネシア学校との交流会も行われました。文化部発表会では、インドネシア共和国学校の生徒による武術などのパフォーマンスや吹奏楽部・フォーク部の演奏が行われました。武術のパフォーマンスは、日本で言う空手に近いものを披露してくれました。とてもカッコ良かったです。後半は、本校生徒のパフォーマンスでした。吹奏楽部の演奏やフォーク部による演奏がありました。吹奏楽部の演奏では、ディズニーとジブリの曲を少人数で立派に演奏していてすばらしかったです。フォーク部の演奏では、さすが関東大会準グランプリという迫力に圧倒され、興奮しました。両校の生徒が盛り上がることができました。ステージ発表の他にも、写真部や天文気象部、生物部、美術部による展示もありました。

インドネシア学校の生徒さんは、とてもノリが良く、常に盛り上げてくれました。この交流会では、交流を深めると共に、文化部の様々な活動を知ることができました。今後の文化部の更なる活躍を期待します。



インドネシア学校による武術の披露



フォーク部・吹奏楽部による演奏



ハーフマラソン大会

保健体育科 長竹 康人

11月10日(金)第18回足利南高等学校ハーフマラソン大会が開催されました。今年度も天候に恵まれ、無事に実施することができました。

上位入賞は運動部に所属している生徒の活躍が目立ちました。今大会は、例年より10分以上早く最終生徒がフィニッシュできたことに加え、出走生徒431名全員が無事に完走しました。一人ひとりの生徒たちがそれぞれに充実感や達成感を味わったことと思います。

今年も多くのご保護者の方々のお手伝いをいただき、大きな事故もなく無事に大会を成功させていただきましたことを心からお礼申し上げます。

また、大会結果は以下の通りとなっています。

【個人成績】

○男子の部○

完走者数：111名

○女子の部○

完走者数：320名

順位	クラス	氏名	記録
1	2-3	清水 亮	1:27:04
2	2-4	清水 弘人	1:29:18
3	1-1	佐瀬 尋	1:29:43
4	2-4	上野 和輝	1:31:55
5	3-3	齋藤 玲唯士	1:32:56
6	1-1	森田 祐希	1:33:34
7	2-2	藤倉 蓮	1:34:04
8	2-2	土澤 蓮	1:34:12
9	2-1	川合 竜矢	1:34:18
10	1-4	関口 太晟	1:35:51

順位	クラス	氏名	記録
1	2-2	海賀 恵以	1:34:27
2	1-4	福地 葵美	1:36:44
3	2-4	青木 冴子	1:40:17
4	1-3	栗原 彩子	1:41:44
5	2-2	伊藤 瑠菜	1:41:55
6	2-2	橋本 瑛莉香	1:46:12
7	3-2	小林 瑠菜	1:46:48
8	2-4	高木 さくら	1:47:47
9	2-2	山口 月菜	1:48:09
10	1-2	菊本 綾乃	1:48:41

【総合成績】

総合順位	クラス	クラス平均偏差値
1	2-4	53.97
2	2-2	53.55
3	1-3	51.74



出走人数：431名
出走率：94.3%



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119(事務室)

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118(職員室)